

## 遮水型排水性舗装 (POSMAC) に関する特許取得のお知らせ

遮水型排水性舗装 (POSMAC) は、排水性舗装を適用する舗装補修工事のコストを大幅に縮減することを目的に 2004 年に開発して以来、2009 年度には施工実績が 100 万 m<sup>2</sup> を達成するなど多くの箇所で、ご採用いただいている舗装工法です。

このたび、東亜道路工業株式会社は、遮水型排水性舗装 (POSMAC) の構築に不可欠な舗装敷設作業車 (アスファルトフィニッシャ) に関する特許を取得しましたのでお知らせ致します。

### 特許の概要

特許番号	第 4537155 号
発明の名称	舗装敷設作業車
特許取得日	平成 22 年 6 月 25 日

遮水型排水性舗装 (POSMAC) は、排水機能層の下部に遮水機能を付与するために、多量のアスファルト乳剤を散布します。単に多量のアスファルト乳剤を散布すると、液状のアスファルト乳剤が舗装体内を移動して膜厚が不均一になることや、舗設後の降雨により舗装体外へ流出する恐れがあります。

そこで、

- ・ 多量に散布したアスファルト乳剤を即時に分解するために、乳剤散布装置付アスファルトフィニッシャの乳剤散布装置の後方に分解剤散布装置を装備すること
- ・ 分解剤は霧状に散布して効率的にアスファルト乳剤を分解すること
- ・ アスファルト乳剤と施工基盤との接着に配慮して乳剤散布前の路面に分解剤が接触しないように分解剤散布ノズルの方向・角度などを工夫したこと

の対策を考案して、特許権取得に至りました。

遮水型排水性舗装 (POSMAC) は、本特許技術を利用することで、通常のアスファルト舗装と同様の編成で効率的に施工でき、舗設後の降雨などに対しても安全安心して施工することが可能になります。また、乳剤の膜厚の均一化など所要の性能を確実に確保することが可能になります。

東亜道路工業(株)は、遮水型排水性舗装工法研究会 (略称: POSMAC 工法研究会) 加盟の各社とともに、本工法の更なる普及に努めてまいります。

以上

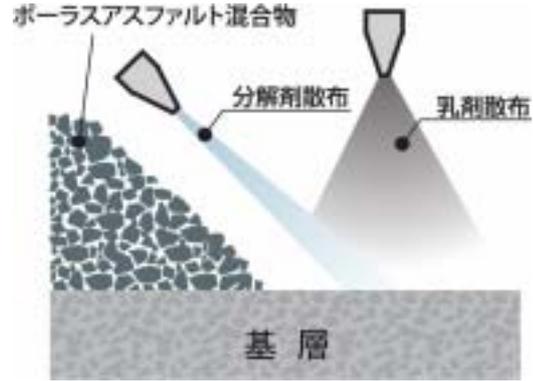


参考 遮水型排水性舗装(POSMAC)の概要

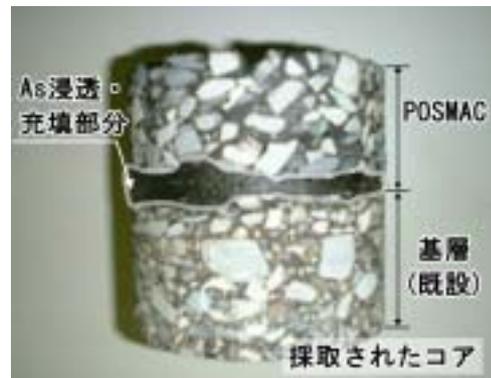
遮水型排水性舗装(POSMAC)は、基層を補修することなく、一層で遮水機能を持つ排水性舗装を構築できることから、二層を補修する場合に比べて大幅にコストを縮減できる舗装技術です。

遮水型排水性舗装(POSMAC)は、乳剤散布装置付アスファルトフィニッシャーを用いて、アスファルト乳剤を多量(1.2 l/m<sup>2</sup>以上)に均一散布した直後に、分解剤を散布してアスファルト乳剤を即時分解させると同時に、ポーラスアスファルト混合物を敷きならし、締め固めて構築するポーラスアスファルト舗装です。使用するアスファルト乳剤は、当社が新たに開発した高濃度の改質アスファルト乳剤です。分解剤は、食品添加物にも用いられる素材を水溶液としたもので、環境に対して安全なものを採用しています。

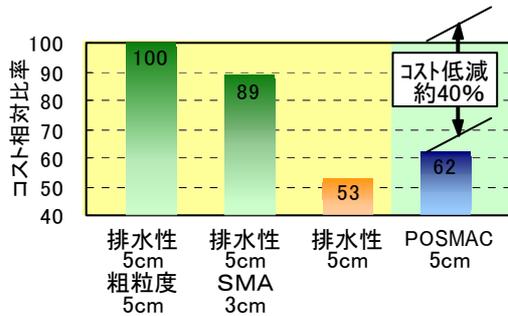
多量散布した乳剤は、老化した既設路面の微細なクラックの処理や基層との接着といったタックコート本来の目的に加え、雨水等が基層以下へ浸透しないように遮水する機能を発揮します。さらに、この部分には応力緩和層として既設路面からのリフレクションクラックの抑制効果も期待できます。



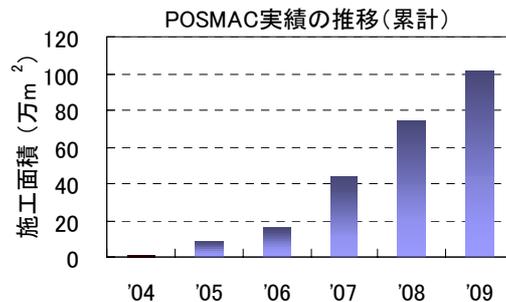
施工概念図



現場採取コア



従来技術とのコスト比較



POSMACの施工実績

この件に関するお問い合わせ先  
 東亜道路工業株式会社 企画営業本部 〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-7  
 TEL: 03-3405-5013 E-mail: info@toadoro.co.jp